

市町村合併

市町村合併は、地域の将来のあり方にかかわる大きな問題であり、市民のみなさん一人ひとりがさまざまな視点から考え、自主的に判断することが大切です。今回は、広報とみさと1月号でお知らせした、空港圏による任意合併検討協議会の経過（2月12日現在）などについてお知らせします。

問 企画課企画係 内線288

空港圏での合併を検討する 任意合併検討協議会について

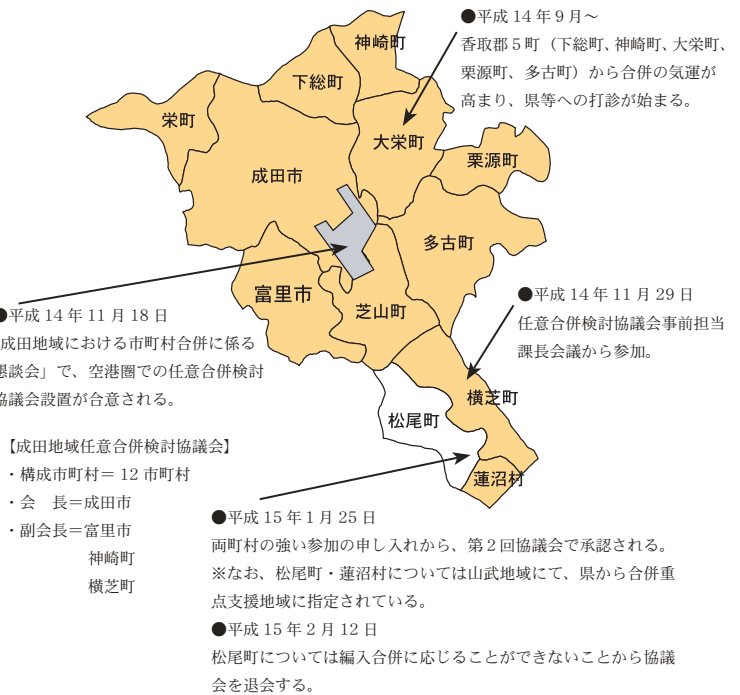
空港圏の市町村で構成する「任意合併検討協議会」は、昨年11月18日、香取郡5町からの強い要請などを踏まえ、県が主催して実施した懇談会で、その設置が合意されたものです。

この協議会は、「空港の持つ潜在的な能力を最大限生かす意味で、市町村合併は選択肢のひとつ」として、調査・検討を行う目的で設置され、事務局を成田市に置き、関係市町村の職員により、各市町村の事務事業の現況調査や将来構想など、さまざまな角度から調査検討を行ってきました。

検討の中で空港圏でのまちづくりの一例としては、空港と地域の共生を踏まえ、空港の完全化、環状・放射状道路の整備、観光資源の有機的連携、物流や地域の特性を生かした産業の振興など、共通する課題への一体的な取り組みが提案されました。

●平成12年12月

「千葉県市町村合併推進要綱」において、県下合併パターンとして、「富里市、成田市、栄町、下総町、神崎町、大栄町、多古町、芝山町（2市6町）」が例示される。



任意合併検討協議会の今後について

昨年11月18日以降、度重なる調査や会議などを経て、2月12日に開催された第5回協議会では、任意の合併検討協議会から法定合併協議会に移行する方向で、関係市町村の意思表示がなされました。

しかし、合併の方式については、新たな市をつくる「新設合併」と、成田市に他市町村が加わる「編入合併」について、成田市は「編入合併を前提とする法定協議会の設置」でないと議会等の同意を得られないという事情から、関係市町村に理解を求めました。

富里市としては、空港圏でのまちづくりについて検討することが大切であると考え、合併を検討するための法定合併協議会の設置について富里市議会に議案を上程し、十分な審議をいただくこととしています。

なお、**法定合併協議会は合併の是非等を含め検討する場であり、この協議会の設置が、即合併につながるものではありません。**法定合併協議会は、合併特例法に基づき、将来のまちづくりのビジョンや、市町村建設計画の策定など、あらゆる事項をさらに深く検討する正式な協議の場として、空港圏11市町村の全ての3月議会に諮られることとなります。

「住民発議」による法定合併協議会設置につき

現在、7市町に議会付議の意見を照会中

市民団体の「富里の合併を考える会」から、県の例示した2市6町（富里市、成田市、栄町、下総町、神崎町、大栄町、多古町、芝山町）の合併パターンによる、法定合併協議会の設置の請求が2月10日にあり、これを受け関係市町に対し、法定合併協議会設置議案を、議会へ付議するか否かの意見照会を行っています。

この意見照会は、「富里の合併を考える会」が、昨年11月25日から12月25日までの1か月間に行った署名活動の結果、有効署名数3,187人が市選挙管理委員会の審査で確定し、有権者数39,050人の50分の1以上の必要署名数を越えたことから、住民発議による法定合併協議会の設置請求が行われたものです。

なお、関係市町への意見照会の回答については、法令上、本市からの通知後90日以内とされ、1市町でも議会に付議しない旨の回答があった場合は、この住民発議は終了することとなります。

また、全市町の議会に付議され、全ての議会で可決されれば、法定合併協議会が設置されることとなり、今後の動向は、意見照会に対する回答次第となります。

市町村合併に関する本市の基本的な考え方について

昨今の社会情勢は、市民の日常生活圏の拡大、価値観の多様化、地方分権の進展、少子・高齢社会の到来、国・地方を通じた財政状況の悪化など急激な時代の変化の中におかれています。

本市においては、富里の将来の発展、市民や未来を担う子供たちの幸福に向けて、今後の行政のあり方等を広く検討しているところであり、市町村合併についてもその選択肢の一つとして、検討をしています。

具体的には、平成14年12月15日に発足した「成田地域任意合併検討協議会」に参加し、関係市町村とともに調査・検討を行ってきたところですが、任意協議会での検討には限界があり、さらに検討を深めるため、法定協議会への移行が適切と判断いたしました。法定協議会の設置については、議会の議決を必要とすることから、現在、議会との協議を重ねているところです。

市町村合併というのは、地方自治体の存続に関わる大変重要な課題ですので、市民一人ひとりが合併について正しく判断できるよう最大限の情報提供を行い、市民や市民の代表機関である議会とともに考えていきたいと思えます。



●市長、助役、部課長で構成する庁議などにおいても、市町村合併の是非を慎重に検討しています。

富里の将来を考えるために

「市町村合併シンポジウム in 富里」を開催

このたび、この合併問題について、広く市民のみなさんとともに考える場として、「市町村合併シンポジウム in 富里」を開催します。市町村合併は富里市の将来のまちづくりを左右する重要な課題です。市民のみなさんの積極的な参加をお待ちしています。

日時…3月9日（日）午後6時30分～8時ごろ

会場…中央公民館講堂

内容…「市町村合併」をテーマとしたパネルディスカッション

パネラー…相川堅治氏（富里市議会市町村合併問題調査特別委員会委員長）

中村恵政氏（富里市の合併を考える会会長）

池上洋通氏（自治体問題研究所主任研究員）

松永光男氏（千葉県市町村課市町村合併推進室）

入場料…無料

その他…当日、会場に直接お越しください。